

三重県・奈良県・鳥根県・皇學館大学 連携シンポジウム

神社のはじまりを旅する

伊勢、大和、出雲の
古社を訪ねて



日本の古代国家形成にあたり、重要な役割を果たした、伊勢、大和、出雲…古を物語る多くの史跡や神社仏閣が、今に語り伝えられています。豊かな神話伝承や祭儀は、現代を生きる私たちを今もなお魅了し、生活の一部となっています。今回は、三地域の古社にスポットをあて、そのはじまりについて、神話だけでなく、神社建築のあり方や関連する学術的な観点など、様々な分野から検証し、学びます。神社のはじまりを探る心の旅へ出かけてみませんか。

2019 3.17 日 開場 12:00
13:00~15:40

イイノホール 東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング

基調講演 13:05~13:55(50分)

「古代神社建築の多様性」

神戸大学大学院教授 学術博士 黒田 龍二氏

パネリストによるシンポジウム 14:10~15:40(90分)

「神社のはじまりを旅する ~伊勢、大和、出雲の古社を訪ねて~」

皇學館大学現代日本社会学部教授

橋本 雅之氏

奈良県立橿原考古学研究所 調査部調査課調査第一係長

米川 仁一氏

神戸大学大学院教授 学術博士

黒田 龍二氏

万九千神社 宮司 しまね観光PR大使

錦田 剛志氏

〈司会〉

受講料
無料
定員四五〇名様
(抽選)

往復ハガキによる事前申込が必要ですが、※詳しくは裏面をご覧ください。



主催：三重県・奈良県・鳥根県・皇學館大学

島根県商工労働部観光振興課

お問い合わせ TEL:0852-22-6908(平日8:30~17:15 土日祝日)

神社のはじまりを旅する

～伊勢、大和、出雲の古社を訪ねて～

基調講演・パネリスト



神戸大学大学院教授 学術博士
くろだ りゅうじ
黒田 龍二氏

昭和30年三重県生。昭和61年神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。文化庁文化財分科会第二専門調査会委員、文化庁復元検討委員会委員、兵庫県・岡山県・三重県等の文化財審議委員を歴任。『中世寺社信仰の場』（思文閣出版、単著）、『纏向から伊勢・出雲へ』（学生社、単著）、『神社 建築と祭り』（朝日新聞出版、共著）、纏向遺跡建築群復元（前掲書）、出雲大社本殿復元模型（古代出雲歴史博物館）、極楽寺ヒビキ遺跡大型建物復元模型（榎原考古学研究所附属博物館）、唐古・鏡遺跡大型建物復元（『弥生遺産Ⅱ』唐古・鏡考古ミュージアム）など。

パネリスト



皇学館大学 現代日本社会学部教授
はし もと まさ ゆき
橋本 雅之氏

昭和32年（1957）大阪生。皇学館大学大学院博士前期課程修了。皇学館大学教授。専門分野 古代文学・神話学・日本文化。主な編者書『古風土記並びに風土記逸文語句索引』（和泉書院）『古風土記の研究』（和泉書院）『日本人の（原罪）』（北山修と共著 講談社現代新書）『風土記研究の最前線』（新人物往来社）『引き算思考の日本文化』（創元社）『風土記 上』（共著 角川ソフィア文庫）『風土記 日本人の感覚を読む』（角川選書）論

パネリスト



奈良県立橿原考古学研究所
調査部調査課 調査第一係長
よねかわ じん いち
米川 仁一氏

昭和38年茨城県生。平成8年國學院大學大学院文学研究科日本史学専攻博士課程修了。同年奈良県立橿原考古学研究所主任研究員として着任、奈良県教育委員会文化財保存課主査を経て現職に至る。博士（歴史学）。専攻は日本考古学、古墳時代および古代祭祀の研究。『大和の考古学2 大和の古墳2』（人文書院・共著）、『古代の信仰・祭祀』（竹林舎・共著）、『丹生川上神社の所在地問題について』（『橿原考古学研究所論集16』所収）『古墳時代前期の方形区画施設における祭祀空間について』（『泉森 皎先生寿喜記念論集』所収）ほか。

司会



まんくせん
万九千神社 宮司 しまね観光PR大使
にしきだ つよし
錦田 剛志氏

昭和44年島根県生。平成4年國學院大學文学部史学科卒業。同年島根県教育庁へ入庁、県立古代出雲歴史博物館の学芸員等を経て、平成21年より神職に専従。島根県神社庁理事、大社国学館講師等を兼任。『出雲大社ゆるり旅』（ポプラ社・単著）、『伊勢と出雲の神々』（学生社・共著）、『神々集う出雲の國 神在月』、『出雲大社平成の大運宮』（山陰中央新報社・監修）ほか。

申込方法 ※往復ハガキでの申し込みのみ受け付けます

- ・右記を参考に必要事項を記載してお申し込みください。
- 郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、当日同行者の有無（1名まで可）
- ・抽選結果の連絡は締切後1週間以内に返信ハガキの発送にて発表します。
- ・郵便料金に満たない応募は無効になりますのでご注意ください。
- ・いただいた個人情報には当シンポジウムのご案内以外には使用しません。

申込先 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県観光振興課「3県連携シンポジウム」受付係



応募締切：2月28日（木）必着

往信 69008501 島根県観光振興課 「3県連携シンポジウム」 受付係	何も記入しないで ください
往信用の表	返信用の裏

返信 00000000 お名前様 応募者の住所	・郵便番号 ・住所 ・氏名（ふりがな） ・年齢 ・電話番号 ・同行者の氏名（ふりがな）、年齢 ※1名まで同行可
返信用の表	往信用の裏